

## 研究プロジェクト 2020年度活動報告

### 「オリンピック関連プロジェクト『スポーツの現代的課題』に関する研究」

#### 1. 研究課題

アスリートのセカンドキャリアに関する研究

#### 2. 概要・目的

昨今アスリートのセカンドキャリアが注目されている。大学時代には、アスリートとして活躍してきた選手でも卒業し、引退後に思うような職業に就けるとは限らず、セカンドキャリアに悩むことが少なくない。しかし、アスリートのセカンドキャリアに関する研究は蓄積されているとは言い難い。加えてセカンドキャリアの問題は、アスリートだけではなく働く人に共通する問題である。労働環境の変化に柔軟に対応し、セカンドキャリア、サードキャリアを見つけることは、働く人誰にとっても共通の問題であり、アスリートのセカンドキャリアの問題を考えることは、働く人のキャリアの問題を考えることにも繋がる。

以上の問題意識を元に、本研究では元アスリートへのインタビューおよび質問紙調査を行い、アスリートのキャリアに関する具体的な問題と解決のために必要な取り組みを探索することを目的とする。

#### 3. 代表・メンバー（構成）

代表者：榊原 圭子（社会学部准教授）  
姜 英 淑（社会学部准教授）  
戸梶亜紀彦（社会学部教授）  
室松 慶子（法学部教授）  
藤尾 美佐（経営学部教授）  
林絵 美子（現代社会総合研究所客員研究員・社会学部非常勤講師）

#### 4. 今年度の成果報告

2020年度は、2019年度に実施した東洋大学を卒業した元アスリート11名へのインタビューから明らかになった課題について、その広がりを確認するためのインターネットのモニターを対象とした質問紙調査を行った。本調査の報告書は3月に発行予定である。2021年度は2019年度、2020年度の調査のさらなる分析、取りまとめを行う予定である。